

CORPORATE PROFILE

日本リーテック株式会社

卓越した技術と
誠実な施工でインフラを支え、
安全・安心な社会と
豊かな暮らしを未来につなぐ

RIETEC

CONTENTS

- 03 選ばれる3つの理由
- 06 事業のあゆみ
- 08 鉄道電気設備部門
- 12 道路設備部門
- 14 屋内外電気設備部門
- 16 送電線設備部門
- 18 日本リーテックが描く未来へのビジョン
- 20 総合研修センター(ゆめみ野学園)
- 22 代表挨拶・会社概要
- 23 マスコット紹介

THE REASON OF THE CHOICE

選ばれる3つの理由

POINT 1

豊富な経験と 高い技術力

当社は、長い歴史の中で培われた豊富な経験と高い技術力をもってさまざまな分野における社会インフラの構築に貢献しています。

- 鉄道電気設備部門
- 道路設備部門
- 屋内外電気設備部門
- 送電線設備部門



POINT 2

安全への こだわり

当社は、世の中のインフラ整備に携わる総合電気工事会社として、「安全」を経営の根幹に置き、安全に対する強い決意を会社のDNAとするため「安全の指針」を制定しています。この安全の指針をもとに役員、社員一人ひとりが、それぞれの立場で何を考え、どう行動するのかをシンボル化したものが「NR安全の樹」です。

安全の指針

- 1 **安全第一**
安全は経営の根幹である。
いかなるときでも安全を最優先して行動する。
- 2 **安全マネジメントの実践**
労働災害および重大事故ゼロを目指す。
役員、社員、協力会社社員一人ひとりが自らの職責を全うして、
組織で安全を築き上げる。
- 3 **安全のレベルアップ**
安全の追求は業務改革への挑戦であり、
課題解決に強い職場を目指す。

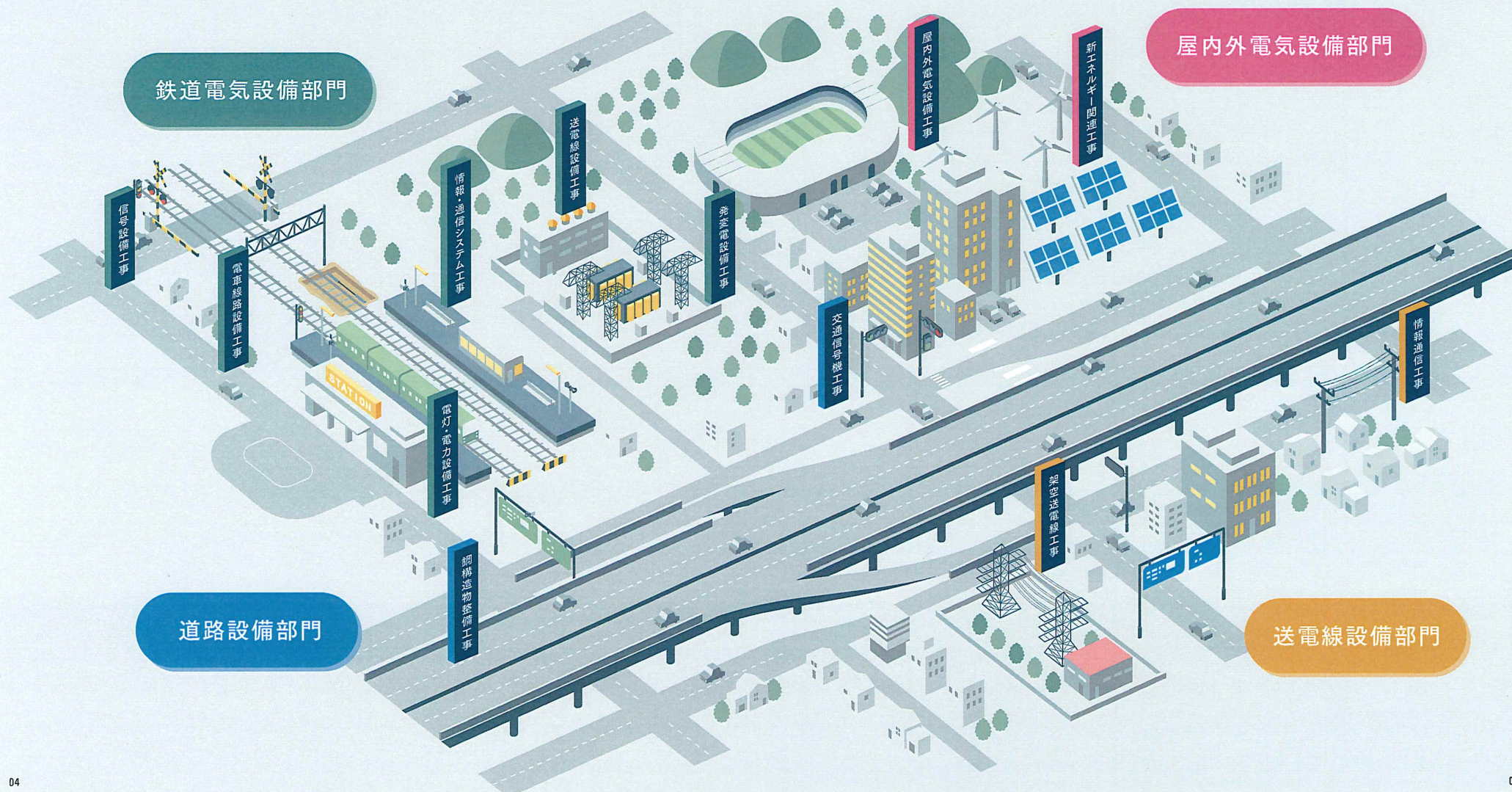


4事業の総合力

当社は鉄道電気設備、道路設備、屋内外電気設備、送電線設備の4つの事業領域を有する総合電気工事会社です。














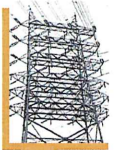


それぞれの部門がもつ特有の技術力を結集し、品質の高い施工を提供しています。

COMPREHENSIVE STRENGTH OF FOUR BUSINESSES



HISTORY OF NIPPON RIETEC

事業のあゆみ

<p>鉄道電気設備部門 (千歳電気工業)</p>	<p>1961 新幹線東京電車基地 検査庫電気設備工事</p> 	<p>1979 東北・上越新幹線 関連工事</p> 	<p>1986 青函トンネル 電力ケーブル敷設工事</p> 	<p>1995 山手貨物線品川・新宿間 インテグレート架線化工事</p> 	<p>2005 つくばエクスプレス 関連工事</p> 	<p>2018 JR渋谷駅改良工事に伴う 山手線線路切換工事</p> 	<p>鉄道電気 設備部門</p>
<p>鉄道電気設備部門 (保安工業)</p>	<p>1957 電気信号 分野への進出</p>	<p>1963 東海道新幹線 関連工事</p>	<p>1978 アルゼンチン 鉄道信号工事の技術指導</p> 	<p>1990 山形新幹線 関連工事</p>	<p>1997 北陸新幹線関連工事</p> 	<p>2017 高速横浜環状北線 他標識柱設置工事</p> 	<p>道路 設備部門</p>
<p>道路設備部門 (保安工業)</p>	<p>1951 スコッチライトを 用いた標識類の 製造販売開始</p>	<p>1967 首都高2号線・3号線 道路標識設置工事</p>	<p>1970 道路照明工事 業務開始</p>	<p>1997 東京湾アクアライン 標識標示工事</p> 	<p>2009 日本リーテック発足</p>	<p>2020 紋別市弘道太陽光 発電所建設工事</p> 	<p>道路 設備部門</p>
<p>屋内外電気設備部門 (千歳電気工業)</p>	<p>1966 富士銀行本店 電気設備工事</p> 	<p>1980 警視庁本部庁舎 電気設備工事</p> 	<p>1994 恵比寿ガーデンプレイス 電気設備工事</p>	<p>2020 紋別市弘道太陽光 発電所建設工事</p> 	<p>屋内外電気 設備部門</p>		
<p>送電線設備部門 (千歳電気工業)</p>	<p>1966 中村八尾線 新設工事 (多回線鉄塔)</p> 	<p>1985 四国中央東幹線 新設工事</p> 	<p>1998 山形幹線 新設工事</p>	<p>2003 舞鶴火力線 新設工事</p> 	<p>2021 飛騨信濃直流幹線 新設工事 (第6工区)</p>	<p>送電線 設備部門</p>	

世の中の出来事

- | | | | | | |
|--|---|---|--|--|---|
| <p>1940年～</p> <p>1942年: 関門海底トンネル開通
1945年: 太平洋戦争終結
1958年: 東京タワー竣工</p> | <p>1960年～</p> <p>1964年: 東海道新幹線開業
1965年: 名神高速道路全線開通
1972年: リニアモーターカー浮上走行成功</p> | <p>1980年～</p> <p>1982年: 東北・上越新幹線大宮開業
1983年: 中国自動車道全線開通
1987年: 国鉄分割民営化</p> | <p>1990年～</p> <p>1992年: 山形新幹線福島山形間開業
1994年: 関西国際空港開港
1998年: 明石海峡大橋開通</p> | <p>2000年～</p> <p>2002年: 東北新幹線盛岡八戸間開業
2003年: 地上デジタル放送開始
2005年: 中部国際空港開港</p> | <p>2010年～</p> <p>2011年: 東日本大震災
2012年: 東京スカイツリー竣工
2016年: 北海道新幹線新青森新青森北斗間開業</p> |
|--|---|---|--|--|---|



OUR BUSINESS 日本リーテックの事業

鉄道電気設備部門

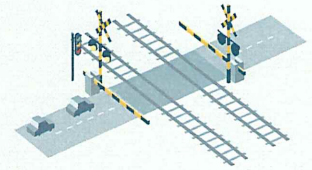
豊富な経験と卓越した技術力で、 鉄道の安全、安定輸送に貢献しています

当部門は、北は北海道から南は九州まで、全国の鉄道電化工事や新幹線の建設を手がけてきた鉄道電気設備工事のパイオニアです。電車に電気を供給するための発電機設備、電車線路設備、送電線設備のほか、駅舎等の負荷設備である電灯・電力設備、電車の安全運行を支える信号設備、そして最新の技術を駆使した通信設備と多岐にわたります。日本の鉄道は、その技術力、安全性や正確な運行面で世界をリードするとともに、日本経済や日々の暮らしを支える交通機関の要です。豊富な経験と卓越した技術力をもって、鉄道の安全・安定輸送、利用者の利便性向上に貢献できることを誇りとし、全力で業務に取り組んでいます。

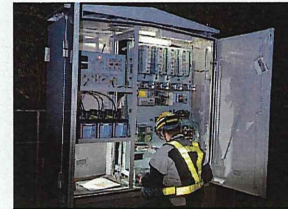


信号設備工事

信号設備は、線路脇に設置された信号機や踏切、進路を切り替える転てつ機をはじめ、ATS(自動列車停止装置)、ATC(自動列車制御装置)、CTC(列車集中制御装置)など、多種多様な情報制御システムであり、列車の安全と安定的な運行を支えています。システムの設計から施工、試験までをトータルで担い、高度な専門技術とノウハウを鉄道事業者に提供しています。



主な実績・事例



只見線会津宮下駅
第1種継電運動化工事
施工場所: 福島県
発注者: 東日本旅客鉄道株式会社



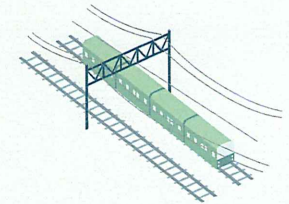
東北本線
連動取替信号設備改良工事
施工場所: 東京都
発注者: 東日本旅客鉄道株式会社



成田線小見川駅
踏切拡幅に伴う踏切保安装置改良工事
施工場所: 千葉県
発注者: 東日本旅客鉄道株式会社

電車線路設備工事

電車線路設備は、電車に電力を供給する設備で、高速・安全走行を実現するため、高い技術力と精度が要求されます。JR新幹線、在来線、私鉄、地下鉄、新交通等さまざまな設備について、建設、改良、災害復旧に対応するため、長年にわたり蓄積した技術とノウハウを活かすとともに新たな工法や技術の導入を行い、安全に工事を進めています。



主な実績・事例



北陸新幹線
電車線路新設工事
施工場所: 福井県
発注者: 独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構



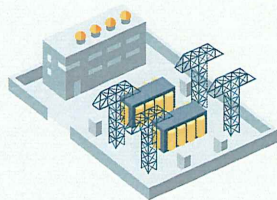
渋谷駅プロジェクト
電車線工事
施工場所: 東京都
発注者: 東日本旅客鉄道株式会社



上沼垂信号場
高架化工事
施工場所: 新潟県
発注者: 東日本旅客鉄道株式会社

発電設備工事

発電設備は電車で電気を送る心臓部としてさまざまな機能を有し、鉄道の安全・安定運行に重要な役割を担っています。特高トランス等大型機器の据付及び基礎工事、主回路・制御線工事、各種試験等幅広い技術力を有しています。近年では、東北・北陸・北海道・九州の各新幹線延伸プロジェクト工事や台湾・シンガポールの海外事業等へ積極的に参画し新たなノウハウを蓄積しています。



主な実績・事例



西九州新幹線
新設早変電所他変電設備新設工事
施工場所：長崎県
発注者：独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構



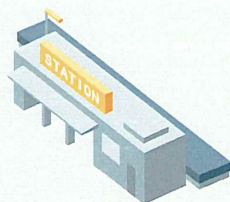
埼玉新都市交通
大成き電変電所き電設備取替工事
施工場所：埼玉県
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



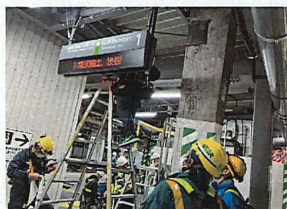
新宿交流変電所
電気設備新設工事
施工場所：東京都
発注者：東日本旅客鉄道株式会社

電灯・電力設備工事

電灯・電力設備は、発電所から供給される電力を駅の受変電設備、照明設備、旅客案内設備などに供給する役割を担っています。施工に際しては軌道高所作業車を導入し、施工技術・安全対策の両面で大きな成果を上げています。近年、特高配電所の建設工事や駅改良プロジェクト工事にも取り組んでいます。



主な実績・事例



渋谷駅プロジェクト
電力設備改良工事
施工場所：東京都
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



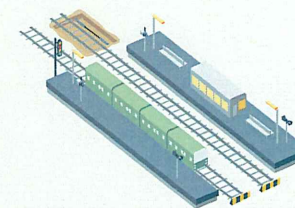
浜松町駅
照明設備新設工事
施工場所：東京都
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



我孫子駅
電源新設工事(ATC)
施工場所：千葉県
発注者：東日本旅客鉄道株式会社

情報・通信システム工事

情報・通信設備は、音声や映像、データ送信等、鉄道運行に必要な不可欠な情報を有線・無線を使用して伝達しています。設備のシステム化、集中化、効率化に向けて、大容量データ伝送が可能な光ケーブルの敷設や列車無線設備のデジタル化等、情報インフラの整備を行っています。



主な実績・事例



奥羽本線
デジタル無線工事
施工場所：山形県
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



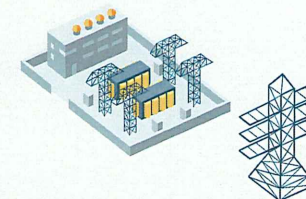
渋谷駅プロジェクト
通信設備工事
施工場所：東京都
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



浜松町駅
通信設備工事
施工場所：東京駅
発注者：東日本旅客鉄道株式会社

送電線設備工事

送電線設備は、水力及び火力発電所で発電された電気を鉄道用変電所へ送り、電力の安定供給に寄与しています。架空送電線路や地中送電線路の新設及び撤去・改良を設計から施工まで実施し、送電ネットワーク構築に向けて安全最優先で尽力しています。



主な実績・事例



特高ケーブル
延線(コロ)工事
施工場所：神奈川県
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



特高ケーブル
延線(ドラム)工事
施工場所：神奈川県
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



地中送電線路
分岐設備新設工事
施工場所：東京都
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



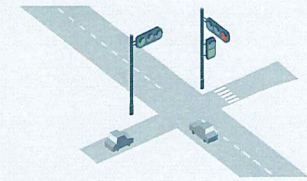
OUR BUSINESS 日本リーテックの事業 道路設備部門

交通安全設備の整備を通じて 歩行者や車の安全、ドライバーへの情報提供に 貢献しています

当部門は、交通信号や道路標識などの交通安全設備を中心に、設計から施工、保守・保全等の維持管理のほか、安全施設製品の販売を全国で行っています。24時間体制で維持管理し、天災時の緊急点検や交通事故等の復旧工事にも即座に対応しています。安全を全てに優先し、豊富な実績と高い技術力で日本の道路インフラを支えています。

交通信号機・道路情報制御システム工事

交通信号機は、車両や人の安全と交通の円滑化に欠かせない設備であり、新設、改修工事はもちろん高度道路交通システム(ITS)に付帯する諸設備を施工しています。また、緊急事故復旧、障害復旧にも対応しています。



主な実績・事例



渋谷スクランブル交差点他
交通信号機改良・更新工事
施工場所：東京都
発注者：警視庁



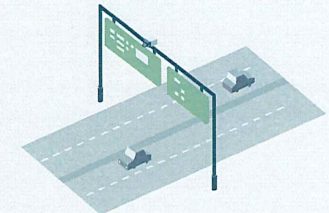
北九州地区
交通情報板更新工事
施工場所：福岡県
発注者：福岡県警察本部



後楽橋交差点他
交通信号機改良工事
施工場所：東京都
発注者：警視庁

鋼構造物整備工事

当社では、昭和40年代から道路標識の設計・施工を行っています。標識工事で長年培ってきた豊富な経験と強度計算を要する設計技術を活かし、現在では高速道路の長寿命化に寄与する恒久足場や遮音壁等の鋼構造物補修工事にも参画しています。



主な実績・事例



首都高速道路
横浜環状北西線標識設置工事
施工場所：神奈川県
発注者：首都高速道路株式会社



第二神明道路
月見山高架橋遮音壁取替工事
施工場所：兵庫県
発注者：西日本高速道路株式会社



首都高速道路
狩場線上部工補強工事(恒久足場)
施工場所：神奈川県
発注者：首都高速道路株式会社

OUR BUSINESS 日本リーテックの事業

屋内外電気設備部門

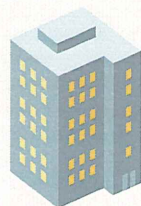
電気設備技術の新しい発想で 快適な建築空間を創造します

当部門は、会社設立以来、安全確保を第一に、優れた技術・技能集団として電気設備の設計、管理、施工をトータルに全国規模で展開しています。太陽光事業は、1,000kW以下の工事から、EPC事業も含めた大型メガ発電所設置工事まで施工が可能です。今後も豊富な経験と高い技術力で、お客様のニーズに合わせた省エネルギー・省コスト化と、環境保全をモットーに、人と地球にやさしい環境づくりに貢献していきます。



屋内電気設備工事

屋内電気設備は、受変電設備、自家発電設備、電灯設備、その他通信関連設備など、あらゆる建築物の電気設備の設計、施工を行っています。また、長年の経験によって蓄積したノウハウを活かし、駅空間の新しい創造や新店舗開発なども展開しています。



主な実績・事例



JR横浜タワー
新築電気設備工事
施工場所：神奈川県
発注者：東日本旅客鉄道株式会社



秋田ステーションビル
トピコ&アルス3階改装工事
施工場所：秋田県
発注者：秋田ステーションビル株式会社



JR東日本仙台支社ビル
電気設備新設他工事
施工場所：宮城県
発注者：東日本旅客鉄道株式会社

GENERAL ELECTRICITY

屋外電気設備工事

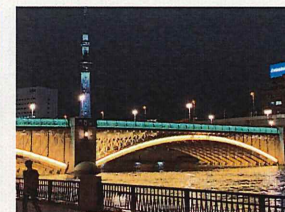
屋外電気設備は、光ファイバー敷設、一般街路灯設備、空港や野球場、運動場の屋外施設照明設備など幅広いニーズの工事に応えています。近年は、都市景観の魅力を創造する観点からも、そのデザイン性が重要視されています。



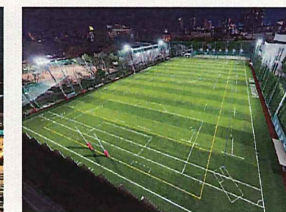
主な実績・事例



東京スタジアム(30)
改修電気設備工事
施工場所：東京都
発注者：東京都財務局



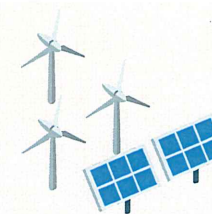
蔵前橋長観照明設置工事
施工場所：東京都
発注者：東京都財務局
照明デザイン：(株)石井幹子デザイン事務所



学校法人学習院
北グラウンド照明他改修工事
施工場所：東京都
発注者：学校法人学習院

新エネルギー関連工事

地球温暖化や酸性雨、オゾンホールの拡大など、地球規模で深刻な環境問題が進行しています。当社はこれまで、太陽光発電システム工事を中心に環境関連工事に取り組んでいましたが、これまで培った技術やノウハウを活かし、幅広く再エネ・省エネに関する分野を推進していきます。



主な実績・事例



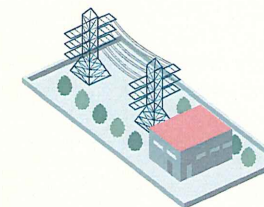
紋別市弘道
太陽光発電所建設工事
施工場所：北海道
発注者：合同会社SS紋別



セイコーエプソン株式会社伊那事業所
太陽光設備設置工事
施工場所：長野県
発注者：セイコーエプソン株式会社



御天神辺池
ソーラー発電所建設工事
施工場所：香川県
発注者：合同会社香川水上ソーラー



架空送電線工事

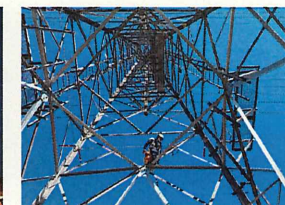
架空送電線工事は、発電所から変電所を経て需要家に至る長い道のりを結ぶ工事です。多様な自然条件や社会環境の中、綿密な現場調査によって、条件にマッチした効率的な施工方法を選択し、最高水準の技術力を提供しています。

主な実績・事例



新仙台火力A線他電線張替32工事
(2工区)

施工場所：宮城県
発注者：東北電力ネットワーク株式会社



川世線No.40鉄塔建替工事
ならびに関連除却工事

施工場所：東京都
発注者：東京電力パワーグリッド株式会社



南京都新八幡線No.147-No.151
改良工事

施工場所：滋賀県
発注者：関西電力株式会社

OUR BUSINESS 日本リーテックの事業

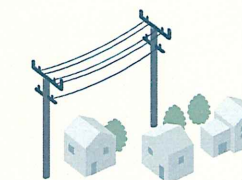
送電線設備部門

暮らしと経済に不可欠な 電気エネルギーを 最高水準の技術で支えます

当部門は、暮らしと経済を支える電気エネルギーの搬送路である送電線路や光通信ケーブル設備の施工をお届けしています。電力の大動脈である基幹送電線路の新設から既設線路の増強・改良まで、トータルな送電線工事を安全で確実な施工によって提供し、豊かな経験と実績及び高い技術力をもとにお客さまのニーズに応える総合力を発揮しています。電気を送り続けるという重要な使命を帯び、仕事への“誇りと情熱”を保持しながら、社会インフラを支えています。

情報通信工事

現代の社会生活には数多くの情報通信設備が使われています。その基盤となる高速データ通信サービス設備、モバイル通話サービス設備、各家庭に接続する光通信ケーブル設備等の工事を手がけています。各種通信インフラ整備で培った経験をもとに、高度情報化社会の発展に貢献しています。



主な実績・事例



A局-B局間中継線構築工事
(OPGWルート)

施工場所：岡山県
発注者：株式会社エネコム



専用電話ケーブル
移設工事

施工場所：岡山県
発注者：中国電力ネットワーク株式会社



インターネット用光回線
心線接続工事

施工場所：岡山県
発注者：株式会社エネコム

VISION FOR THE FUTURE

日本リーテックが描く
未来へのビジョン

当社グループは、会社発足以来、工事を通じてインフラを支え、社会に貢献することを使命としてきました。近年、社会構造の大きな転換点に際し、私たちの主要なお客様であるインフラ事業者は、脱炭素社会への取り組みやデジタル技術を用いた新たなサービス展開に力を入れています。この経営環境の変化をチャンスと捉え、未来のインフラをつくる総合電気工事会社として、DX戦略や経営資源の更なる効率化を力強く推進し、新たな社会の課題解決に向けて持続的成長を目指していきます。

新しい取り組みの2つの柱

SUSTAINABILITY
新たな社会ニーズへの貢献

SMART
デジタル技術の導入

SUSTAINABILITY

新たな社会ニーズへの貢献

当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて、「環境」をキーワードとする新たな成長戦略によりサステナブルな社会の実現に貢献していきます。また、既存分野においても、近年目覚ましい発展を遂げるデジタル技術を活用して生産性向上に取り組み、GX(グリーン・トランスフォーメーション)とDX(デジタル・トランスフォーメーション)を実現することで成長軌道を進んでいきます。

具体的な取り組み

再エネ・省エネ
事業への参画

- 再生可能エネルギー発電所建設工事
- 再生可能エネルギー発電所の送電線アクセス工事
- サステナブル建築物等先導事業
- 鉄道エコステーション関連工事

幅広い環境問題への
取り組み

- 防災減災設備工事・設備強化工事
- IoTセンサー、分析コンピュータ設置工事
- 発災時のインフラ早期回復に向けた当社のBCPブラッシュアップ



工事施工過程における
取り組み

- 環境に配慮した建設資材の使用
- 低燃費な建設機械の導入
- H V車・EV車の導入率向上
- 建設廃棄物の分別

事業拠点での
環境活動

- 3R活動の推進
- 自社建物のZEB化
- 高効率照明・空調の導入
- 植樹・緑化運動



SMART

デジタル技術の導入

日本リーテックグループの
イノベーション戦略「RICS」

2050年、日本は超高齢化社会となり生産年齢人口が現在の半分程度まで減少と言われてます。建設業界においては、高齢化に伴う若い担い手不足、IT化推進による生産性向上、新3K(給与・休暇・希望)の実現等が課題です。この2050年問題の解決に向け、これまで蓄積してきた高度な技術や知識、経験を、人工知能(AI)等の最新技術に分析させ、従来以上に少人数で、より安全・正確に品質の高い工事が実施できるよう3つのDXを着実に進め、当社グループの目指すイノベーション戦略「RIETEC Innovation & Challenge for Sustainability: RICS」を実現します。

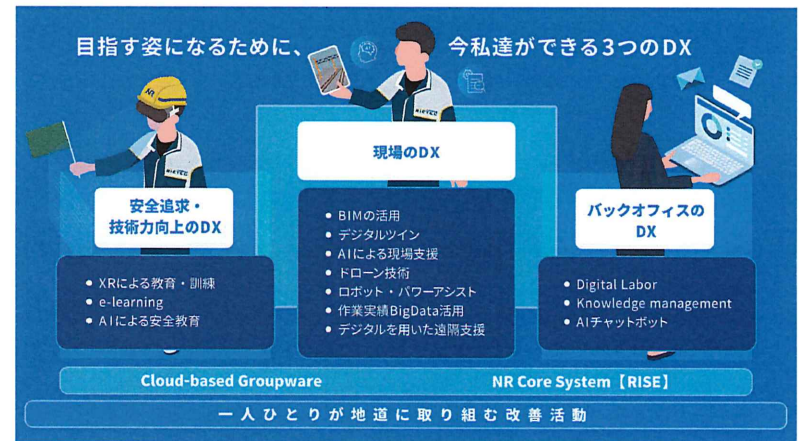


[日本リーテックグループが目指す2050年の未来像]

※ Research: 工事調査 → Planning & Design: 工事計画と設計 → Construction: 工事施工 → Maintenance: 設備保全

現場を基軸とした3つのDX

当社グループは、現場のDXを基軸とする、安全追求・技術力向上のDX、バックオフィスのDXの「3つのDX」を推進します。これらを着実に推進した究極の姿として、AIインフラサポート 監視システムによるRICSを実現し、2050年までにゼネラル・エレクトリック・インフラストラクチャー・サポーターティング・カンパニーを目指します。



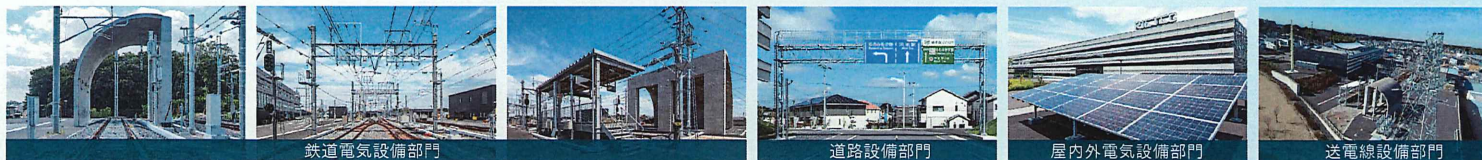
総合研修センター ゆめみ野学園

＜人を育てるデザイン＞をメインコンセプトとして掲げ、合併10周年記念事業として建設した「日本リーテック総合研修センター(愛称、ゆめみ野学園)」。

人材育成を重視する「人間企業NR」の実現に向けた想いが、随所にちりばめられています。大きな特徴は、現場と同様の環境で実習施設を活用し技術を習得できること。また、研修生同士、部門横断のコミュニケーションが生まれるように設計された空間で柔軟な発想と創造力を育みます。

“安全文化”と“高い専門性”を兼ね備えた「真のプロ」を育成するため、最適な環境を整えています。

屋外研修施設



鉄道電気設備部門

道路設備部門

屋内外電気設備部門

送電線設備部門

屋内研修施設



鉄道電気設備部門

道路設備部門

屋内外電気設備部門



館内設備

TRAINING CENTER YUMEMINO GAKUEN

MESSAGE FROM THE PRESIDENT

皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2009年、日本リーテックは鉄道の強電設備工事を主体とする千歳電気工業株式会社と、鉄道信号工事を主体とする保安工業株式会社が合併して誕生いたしました。そして、両社が半世紀以上にわたって積み上げてきた技術力とノウハウを更なる高みへと引き上げ、多様な事業領域への可能性を追求し、鉄道、道路、送電線、各種施設の電気設備など、全国のインフラを支える総合電気工事会社として、着実に成長を遂げてまいりました。

日本リーテックは、これからも急速に変化する社会環境に真正面から立ち向かい、自己変革に挑み続けます。そして、卓越した技術と誠実な施工により、お客様から信頼され共に成長し、広く社会基盤の構築に貢献してまいります。皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

独自の存在として
社会インフラを支える



代表取締役社長
久保 公人

会社概要

COMPANY OVERVIEW



商号	日本リーテック株式会社
英訳名	NIPPON RIETEC CO.,LTD.
本店所在地	東京都千代田区神田錦町一丁目6番地
設立	1957(昭和32)年4月8日
資本金	14億3千万円(東京証券取引所プライム市場)

MASCOT INTRODUCTION

マスコット紹介

当社の安全を守る『もーリー君』。そして5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を推進する『もー花ちゃん』。当社社員として、日々仕事に励んでいます。

安全もぐら
もーリー君

生年月日 2009(平成21)年4月1日
 出身地 東京都北区駒込
 住まい 東京都千代田区神田某所
 “安全の樹”の根元
 趣味 土壌改革、問題の掘り起こし
 好物 いつか実(身)につく“安全の樹”の実

5Sもぐら
もー花ちゃん

生年月日 2016(平成28)年7月1日
 出身地 東京都千代田区神田
 住まい 東京都千代田区神田某所の
 “整理整頓”の広場
 趣味 整理整頓、環境美化
 好物 いつか咲く“安全の樹”の花の香り

RIETEC

Railway/Road

Infrastructure

Electricity

TEchnology



日本リーテック株式会社
NIPPON RIETEC Co., Ltd.

社名の由来

当社は2009年4月1日の合併にあたり、千歳電気工業株式会社と保安工業株式会社の「事業内容」及び「技術」を意味する英語の頭文字を重ねて「RIETEC(リーテック)」とし、全国エリアで事業を展開することから、新会社の商号を「日本リーテック株式会社」といたしました。



日本リーテック株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町一丁目6番地

TEL:03-6880-2710

CORPORATE
SITE

